

DX提案のポイントは… **顧客に適した提案** **わかりやすい効果**

見える化しましょう 顧客ITシステムの課題

中立的なIPAの
指標で実現！

IPAが作成・公開した指標を利用して、**顧客の課題や問題点**を**見える化**しましょう。
顕在化した課題や問題点を解決し、顧客のDXを推進しましょう。

● DXサービス検討・提案時の悩み ●

従来の評価方法では
DXの視点が足りない

IT投資、IT費用も
あわせて評価したい

課題や問題の棚卸を
手早くやって次に進めたい

固有のサービス、
ツールに依存してしまう

DX以前に基礎的な
対応状況を見たい

評価結果を
もっと分かり易くしたい

ITシステムの問題点がわかる プラットフォームデジタル化指標

をおすすめします。

● 例えば、こんなことがわかります ●

- 最新データをいつでも利用できるか。
- 変化に素早く対応できるか。

データ活用性

アジリティ(機敏さ)

…

- データ分析の仕組みは適切か。
- AI活用の仕組みはあるか。

ITシステム間の独立性

データ活用の仕組み

…

- ITシステムの特徴をわかっているか。
- リソース状況は適切か。

事業特性

影響度

…

- 適切なITシステムに注力しているか。
- 財務面の変化への対応力はどうか。

財務

顧客への評価報告、ITシステム提案へ

プラットフォームデジタル化指標とは？

ITシステムが、DX対応に求められる要件を満たしているかを評価するための、IPAが作成・公開した指標です。

- 公平・中立で偏りがありません
- いろんな視点で評価できます
- 項目を絞って適用できます

✓ DX対応のための評価により、ITシステムの問題点が見える化します。

➔現状を正しく知ること、顧客への解決策の提案につなげます。

● 主な評価項目 ●

データ活用性

アジリティ(機敏さ)

スピード

利用品質

開発品質

維持・保守のしやすさなど

データの鮮度

データ分析への
インプット方法

要件の精度を高める手法

迅速な対応のための
組織・体制

46項目

ITシステム間の独立性

データ活用の仕組み

運用の標準化

セキュリティ、プライバシー

プロジェクトマネジメントなど

デジタル人材など

処理の独立性

データの独立性

データ分析の仕組み

AI活用の仕組み

12項目

事業特性

影響度

システム特性

保有リソース

IT開発の状況

競争領域／非競争領域

活用データ

期間あたりの変更回数

内製化率

13項目

財務

IT費用

IT関連サービス費用

固定資産、ソフトウェア資産

5項目



活用例 使い方はいろいろ 各社個別の事情に合わせて様々な使い方ができます！



DXソリューションに取り入れて、顧客にIT診断サービスを提供しよう。

アジリティの評価項目を、アジャイル開発コンサルティングサービスに組み込もう。



データ活用に関わる評価項目は、データ活用コンサルティングサービスにも使えそう。

ITモダナイゼーションサービスを実施した顧客への、次の提案に利用しよう。



プラットフォームデジタル化指標の説明資料、利用ガイドなど詳しくは、WEBサイトで。
www.ipa.go.jp/digital/dx/pfd-index.html



本件に関するお問い合わせ先